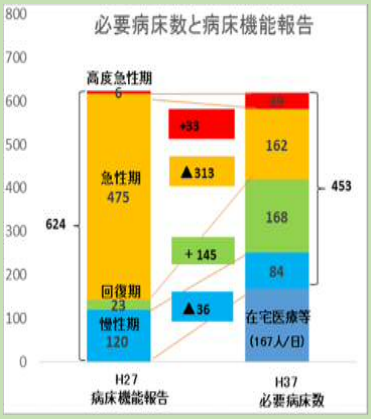
平成27年度病床機能報告の結果（診療実績等）



区分	H37 必要病床数	H27 病床機能報告	診療所計	病院計	むつ総合病院	むつリハビリテーション病院	大間病院
高度急性期	39	6		6	6		
急性期	162	475	57	418	370		48
回復期	168	23	23	0			
慢性期	84	120		120		120	
休棟中等		0		0			
報告なし		0		0			
計	453	624	80	544	376	120	48

1．診療実績等のデータは平成27年6月診療分(1ヶ月間)の値
2．＊の表示は値が10件未満であることを示す。
3．「休日に受診した患者延べ数」、「夜間に受診した患者延べ数」、「救急車受入件数」については、平成26年7月から平成27年6月までの

5．救急医療の実施状況

750件以上（社会医療法人の認定要件：夜間・休日　救急車受入件数＝年750件以上）
750件未満

	（項目の解説）	むつ総合病院	むつリハビリテーション病院	大間病院
救急医療管理加算1及び2	意識障害、昏睡等の重篤な状態の患者の緊急入院を受け入れていることを示す項目です。値は休日又は夜間に緊急入院し、救急医療を行った患者数です。	179件	0件	33件
休日に受診した患者延べ数	休日（日曜、祝日、年末年始）に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	5,701人	0人	461人
うち診察後直ちに入院となった患者延べ数		786人	0人	63人
夜間・時間外に受診した患者延べ数	夜間・時間外（医療機関が表示する診療時間以外の時間（休日を除く））に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	3,399人	0人	884人
うち診察後直ちに入院となった患者延べ数		609人	0人	187人
救急車の受入件数	救急車や救急医療用ヘリコプター等により搬送され受け入れた患者数です。	1,464件	0件	243件
救命のための気管内挿管	気管内挿管は、気道確保を行うためのチューブ等を口や鼻から挿入する処置です。値は救命措置として気管内挿管を行った患者数です。	＊	0件	＊

（考察）

・救急車受入件数が年間750件を超えているのはむつ総合病院だけであり、年間約1,500件の受入れを行っている。

6．リハビリテーションの実施状況

1．診療実績等のデータは平成27年6月診療分(1ヶ月間)の値

10件以上
10件未満

	（項目の解説）	むつ総合病院	むつリハビリテーション病院	大間病院
疾患別リハビリテーション料	患者の疾患や状態に応じたリハビリテーションを行った患者数です。	134件	56件	18件
心大血管疾患ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ料	心筋梗塞、狭心症、慢性心不全等の患者に対し、必要な心機能の回復、疾患の再発予防等を図るために行うリハビリテーションです。値はリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件
脳血管疾患等ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ料	脳梗塞、脳出血等の患者に対し、必要な基本動作能力、言語聴覚能力等の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	44件	41件	14件
運動器ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ料	脊椎損傷による四肢麻痺、関節拘縮（かんせつこうしゅく：関節の動きが制限された状態）等の患者に対して、必要な基本的動作能力等の回復を図るために行うﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝです。値はこのﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝを行った患者数です。	71件	15件	＊
呼吸器ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ料	肺炎、肺腫瘍、慢性の呼吸器疾患等の患者に対し、症状に応じて必要な呼吸訓練等を行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	＊	0件	0件
障害児（者）ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ料	脳性麻痺、発達障害等の患者に対し、状態に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件
がん患者ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ料	がんの患者に対し、治療の過程で生じた筋力低下、障害等の改善を目的として行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	11件	0件	0件
認知症患者ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ料	重度の認知症患者に対し、必要な認知機能や社会生活機能の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件
早期ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ加算（ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ料）	治療開始後の早期段階（治療開始日から30日以内）からリハビリテーションを行っていることを示す項目です。値は早期段階のリハビリテーションを行った患者数です。	94件	＊	12件
初期加算（リハビリテーション料）	治療開始後の初期段階（治療開始日から14日以内）からリハビリテーションを行っていることを示す項目です。値は初期段階からリハビリテーションを行った患者数です。	67件	0件	10件
摂食機能療法	食べる機能（摂食機能）が落ちている患者に対し、症状に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	16件	＊	0件
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ充実加算（回復期 ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病棟入院料）	より多くのリハビリテーションを集中的に提供できる病棟であることを示す項目です。値はこうした病棟に入院している患者数です。	0件	0件	0件
体制強化加算（回復期ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病棟入院料）	患者の早期の機能回復や退院を促進するために、専門の医師や社会福祉士を配置していることを示す項目です。値はこうした病棟に入院している患者数です。	0件	0件	0件